

第六次国有林野施業実施計画書

(網走西部森林計画区)

計画期間 自 令和 6年4月 1日
至 令和11年3月31日

北海道森林管理局

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	
	(1) 伐採造林計画簿	1
	(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等	1
	(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
	(4) 伐採総量	2
	(5) 更新総量	4
	(6) 保育総量	4
3	特に効率的な施業を推進する森林の所在地及び面積	4
4	林道の整備に関する事項	5
5	治山に関する事項	6
6	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	
	(1) 保護林の名称及び区域	7
	(2) 緑の回廊の名称及び区域	7
7	樹木採取区の名称、所在地及び面積	7
8	レクリエーションの森の名称及び区域	8
9	国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる民有林野の整備及び保全等に関する事項	
	(1) 森林共同施業団地の名称及び区域	9
	(2) 公益的機能維持増進協定の名称及び区域	9
10	その他必要な事項	
	(1) 施業指標林、試験地等	10
	(2) フィールドの提供	12

別表 箇所別一覧表

 特に効率的な施業を推進する森林

 保護林

 レクリエーションの森

 レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

- 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域
国有林野施業実施計画図による。
- 2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法
及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿による。

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：ha)

施業群	面積	取 扱 い の 内 容		施業方法	伐期齢又は回帰年		
		施業群の細分					
通常伐期	13,101	人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。		単	伐期齢	トドマツ	65年
						エゾマツ	80年
						カラマツ	50年
						その他針葉樹	60年
長伐期	12,474	人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。		単	伐期齢	トドマツ	100年
						エゾマツ	120年
						カラマツ	80年
						その他針葉樹	90年
複層林	14,849	人工造林型複層林施業	積極的に人為を加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。	複	上木伐採の始期／終期	トドマツ	50年／130年
		天然更新型複層林施業	天然力を活用しつつ、積極的に人為を加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。			複	エゾマツ
		混交林施業	天然力を活用しつつ、必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。	複		カラマツ	35年／85年
						その他針葉樹	40年／110年
天然林・その他	62,795	複層伐型育成天然林施業	一斉林において、天然力を活用しつつ、積極的に人為を加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。	複	上木伐採の始期／終期	針葉樹	60年／130年
		択伐型育成天然林施業	天然力を活用しつつ、必要により人為を加えることにより、森林を造成・維持する。			複	カンバ類
		天然生林施業	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。	天		その他広葉樹	80年／145年
		その他	他の施業群の取扱いになじまないもの。取扱い内容は個別に定める。	個別に定める。		回帰年	20年
合計	103,219						

注1) エゾマツには、アカエゾマツを含み、カラマツには、グイマツ、グイマツF1を含み、カンバ類にはシラカンバ、ダケカンバ、ウダイカンバ、ドロノキ、ハンノキを含む。

注2) 施業方法 単：育成単層林へ導くための施業、複：育成複層林へ導くための施業、天：天然生林へ導くための施業。

注3) 上表における上木伐採の始期は、二段林、多段林造成時である。造成後の上木の伐期齢は、標準伐期齢に10年を加えた林齢とする。

注4) 回帰年について、上表を目安とするが、択伐の実行にあつては、原蓄積と伐採後の回復の状態を試算するものとする。

注5) 林地面積の集計である。

注6) 計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：h a)

施業群	通常伐期	長伐期	複層林	天然林・その他
上限伐採面積	1,029	624	3,640	15,697

(4) 伐採総量

(単位：m³、h a)

区 分	林			地		林地以外	合計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	25,585	(2,885) 206,722	232,307				
自然維持タイプ	-	-	-				
森林空間利用タイプ	-	-	-				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源涵養タイプ	通常伐期	(3,214) 28,315	229,102	257,417			
	長伐期	(3,601) -	268,374	268,374			
	複層林	(2,602) 113,720	178,323	292,043			
	天然林・その他	(226) -	21,210	21,210			
	計	(9,643) 142,035	697,009	839,044			
合計	167,620	(12,528) 903,731	1,071,351	120,900	1,192,251	-	1,192,251
年平均	33,524	(2,506) 180,746	214,270	24,180	238,450	-	238,450

注) 上段 () は、間伐面積である。

(再掲) 市町村別内訳

(単位: m³、h a)

市町村名	林 地				林 地 以 外	合 計
	主伐	間伐	小 計	臨時伐採量 計		
紋 別 市	37,272	(2,618) 182,496	219,768			
遠 軽 町	84,130	(5,900) 413,128	497,258			
湧 別 町	22,228	(569) 44,854	67,082			
滝 上 町	23,990	(3,441) 263,253	287,243			
合 計	167,620	(12,528) 903,731	1,071,351			

注1) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まれていない。

注2) 上段()の数値は間伐面積(h a)を表す。

(5) 更新総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成	24	-	-	-	247	271
	複層林造成	113	-	-	-	349	462
	計	137	-	-	-	596	733
天然 更新	天然下種第1類	-	-	-	-	2	2
	天然下種第2類	220	-	-	-	657	877
	ぼう芽更新	-	-	-	-	-	-
	計	220	-	-	-	658	878
合 計		357	-	-	-	1,254	1,611

(6) 保育総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	559	-	121	-	2,737	3,417
	つる切・除伐	78	-	-	-	493	571

3 特に効率的な施業を推進する森林の所在地及び面積
別表のとおり

4 林道の整備に関する事項

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数(改良)	備考
網走西部森林管理署						
基幹	改良	支湧別横断(右)	2015、2020	120	3	遠軽町
	計	1路線		120	3	
その他	開設	梶田の沢	337	1,100	/	遠軽町
		安国砂金沢林道支線	366~367	1,500		〃
		足立の沢林道支線	371	2,800		〃
		大黒沢林道支線	353	4,400		〃
		都鳥林道支線	15、20~21	4,150		〃
		瀬戸瀬二股林道支線	17、19	4,300		〃
		上武利林道鍋指線	1054	1,550		〃
		西芭露	87	2,350		湧別町
		上芭露	80~81	2,000		〃
		峠下	82	2,550		〃
計	10路線		26,700			
網走西部森林管理署計						
開設	基幹	-	路線	-	/	
	その他	10	路線	26,700		
	計	10	路線	26,700		
改良	基幹	1	路線	120	3	
	その他	-	路線	-	-	
	計	1	路線	120	3	
網走西部森林管理署西紋別支署						
その他	開設	和訓辺右線	1013	1,800	/	紋別市
		上野峠	1202	2,200		〃
		上鴻の舞支線	1208	1,600		〃
		上もべつ農場分岐	1228、1229	1,500		〃
		上もべつ農場支線	1230	1,700		〃
		15林班	15	1,500		滝上町
		中の沢左	17	1,800		〃
		札久留	24	1,095		〃
	計	8路線		13,195		
	改良	盤の沢	20	30	1	滝上町
計	1路線		30	1		
網走西部森林管理署西紋別支署計						
開設	基幹	-	路線	-	/	
	その他	8	路線	13,195		
	計	8	路線	13,195		
改良	基幹	-	路線	-	-	
	その他	1	路線	30	1	
	計	1	路線	30	-	
森林計画区合計						
開設	基幹	-	路線	-	/	
	その他	18	路線	39,895		
	計	18	路線	39,895		
改良	基幹	1	路線	120	3	
	その他	1	路線	30	1	
	計	2	路線	150	4	

注)災害復旧等緊急を要する改良については、指定箇所以外においても実行ができるものとする。

5 治山に関する事項

位置	区分	工種	計 画 量	備 考
網走西部森林管理署				
武利意越地区 317,319,320林班	保全施設	溪間工	2箇所	遠軽町
ウラシマナイ地区 327林班	保全施設	溪間工	2箇所	〃
ウラシマナイ地区 327林班	保全施設	山腹工	1箇所	〃
三角点沢地区 343林班	保全施設	溪間工	1箇所	〃
生田原川本流地区 347林班	保全施設	溪間工	1箇所	〃
下七点沢地区 1027林班	保全施設	溪間工	3箇所	〃
27号沢地区 2103林班	保全施設	溪間工	3箇所	〃
野宿の沢地区 2109林班	保全施設	溪間工	4箇所	〃
10号の沢地区 2118林班	保全施設	溪間工	4箇所	〃
網走西部森林管理署計	保全施設	溪間工	20箇所	
		山腹工	1箇所	
		計	21箇所	
網走西部森林管理署西紋別支署				
二股沢地区 50,52林班	保全施設	溪間工	2箇所	滝上町
滝奥地区 136,142林班	保全施設	溪間工	1箇所	〃
元町地区 203,204林班	保全施設	溪間工	4箇所	〃
ポンオセウシ地区 371林班	保全施設	溪間工	2箇所	〃
上宇津々地区 1006林班	保全施設	溪間工	3箇所	紋別市
上渚滑地区 1067林班	保全施設	溪間工	3箇所	〃
紋別海岸地区 1106林班	保全施設	山腹工	2箇所	〃
紋別海岸地区 1106林班	保全施設	防潮護岸工	4箇所	〃
紋別海岸地区 1106林班	保安林の整備	植栽工	1ha	〃
紋別海岸地区 1106林班	保安林の整備	本数調整伐	7ha	〃
網走西部森林管理署西紋別支署計	保全施設	溪間工	15箇所	
		山腹工	2箇所	
		防潮護岸工	4箇所	
		計	21箇所	
	保安林の整備	植栽工	1ha	
		本数調整伐	7ha	
計		8ha		
森林計画区合計	保全施設	溪間工	35箇所	
		山腹工	3箇所	
		防潮護岸工	4箇所	
		計	42箇所	
	保安林の整備	植栽工	1ha	
		本数調整伐	7ha	
計		8ha		

6 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等
希少 個 体 群 保 護 林	網走西部森林管理署			
	芭露カシワ遺伝資源 希少個体群保護林	119.45	別表 参照	芭露地区に自生するカシワの生育に必要な森林を保護・管理。
	上丸瀬布ウダイカンバ 遺伝資源 希少個体群保護林	9.45	別表 参照	上丸瀬布地区に自生するウダイカンバの生育に必要な森林を保護・管理。
	瀬戸瀬イヌエンジュ 遺伝資源 希少個体群保護林	20.58	別表 参照	瀬戸瀬地区に自生するイヌエンジュの生育に必要な森林を保護・管理。
	生田原第2エゾマツ 遺伝資源 希少個体群保護林	8.52	別表 参照	生田原地区に自生するエゾマツの生育に必要な森林を保護・管理。
	武利アカエゾマツ 遺伝資源 希少個体群保護林	15.90	別表 参照	武利地区に自生するアカエゾマツの生育に必要な森林を保護・管理。
	上丸瀬布シラカンバ 遺伝資源 希少個体群保護林	9.54	別表 参照	上丸瀬布地区に自生するシラカンバの生育に必要な森林を保護・管理。
	網走西部森林管理署西紋別支署			
	滝西ミズナラ等 遺伝資源 希少個体群保護林	10.42	別表 参照	滝西地区に自生するミズナラ、オオバボダイジュ、ベニイタヤの生育に必要な森林を保護・管理。
	北雄トドマツ遺伝資源 希少個体群保護林	6.40	別表 参照	北雄地区に自生するトドマツの生育に必要な森林を保護・管理。
森林計画区計 8箇所		200.26		
森 林 計 画 区 合 計		200.26		

(2) 緑の回廊の名称及び区域

該当なし

7 樹木採取区の名称、所在地及び面積

該当なし

8 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名 称	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施業 方法	既存施設 の概要	施設 整備	備 考	
野外 スポ ーツ 地 域	網走西部森林管理署								
	北大雪 野外 スポーツ地域	373.37	別表 参照	高標高のため降雪は早 く、融雪は遅い。また、雪 質が良く、12月から4月ま でスキーが楽しめる。小天 狗岳(1,313m)からの眺めが すばらしい。	複	スキー場 索道施設 4基外 (民間) 監視舎 77.76㎡ (遠軽町)			
	森林計画区計	373.37							
その 他 (レ ク リ エ ー)	網走西部森林管理署								
	瀬戸瀬温泉	1.32	別表 参照	昭和34年より営業し、良 質な泉質が全国的にも知ら れ利用者も多く、地域振興 に寄与している。		温泉施設 (民間)			
	森林計画区計	1.32							
森林計画区合計		374.69							

注) 施業方法 単=育成単層林へ導くための施業 複=育成複層林へ導くための施業
天=天然生林へ導くための施業

9 国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる民有林野の整備及び保全等に関する事項

(1) 森林共同施業団地の名称及び区域

名 称	対 象 地 (林 小 班)		面 積 (h a)	連携した施業 の内容	備 考
網走西部森林管理署					
遠軽地域森林整備推進 協定（丸瀬布武利地域 森林共同施業団地）	民	2002	56	合理的な路網整備による コスト低減等、効率的な森 林整備を民有林と国有林が 一体となり連携して実施。	協定相手： 遠軽町、遠 軽地区森林 組合
	国	1102、1106	398		
森 林 計 画 区 計	民		56	1 箇所	
	国		398		
	計		454		

(2) 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

該当なし

10 その他必要な事項
 (1) 施業指標林、試験地等

種類	名 称	設定年	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	備 考	
遺伝子保存林	網走西部森林管理署					
	クロエゾマツ丸瀬布遺伝子保存林	昭和49年	6.98	7 か	林木の優良遺伝子群を確保し、これを保存し、遺伝子補給源として活用することを目的に設定した林分である。	
	アカエゾマツ上武利A遺伝子保存林	昭和50年	5.05	1058 へ		
	アカエゾマツ上武利B遺伝子保存林	昭和51年	7.26	1059 へ		
森 林 計 画 区 計		3箇所	19.29			
検定林	網走西部森林管理署					
	試植検定林 (北適応見3号)	昭和52年	0.77	4 そ	外国からの導入樹種、在来品種、その他育成品種の中で、実用化の可能性の高いものを現地に試植し、その生産性を確認するための林分である。	
	試植検定林 (北適応見5号)	昭和56年	0.60	2007 こ		
	一般次代検定林 (北見5号)	平成4年	2.43	1028 ね	採種園の精英樹クローンを用いて造成された林分である。	
	地域差検定林 (北見8号)	平成4年	2.20	2001 ひ	各精英樹の家系が同じような生産能力を示す範囲を知り、種苗の合理的な配布区域を定めるために造成された林分である。	
網走西部森林管理署西紋別支署						
	地域差検定林 (北見7号)	平成4年	2.22	24 な	同上	
森 林 計 画 区 計		5箇所	8.22			
展示林	網走西部森林管理署					
	広葉樹施業展示林	平成3年	1.00	308 れ	萌芽更新で成林したミズナラを主体とする森林に誘導された林分である。	
森 林 計 画 区 計		1箇所	1.00			
試験地	網走西部森林管理署					
	生田原岩戸アカエゾマツ人工林収穫試験地	平成8年	1.10	325 そ	成長量、枯損量、収穫量、その他の統計資料の収集と林分構造の推移を解明するための試験地である。	
	生田原カラマツ人工林収穫試験地	昭和40年	1.10	337 ね		
	森 林 計 画 区 計		2箇所	2.20		
モデル林	網走西部森林管理署					
	水土保全モデル林	平成12年	2.64	302 ち	水源涵養機能の維持に配慮して複層林施業を実施したモデル林である。	
			1.78	302 め		
	計		4.42			
	網走西部森林管理署西紋別支署					
	水土保全モデル林	平成12年	0.51	1106 い	オホーツク海に吹き寄せる波風や流水から後背地を守るために造成したモデル林である。	
			0.52	1106 ろ		
0.48			1106 ね			
0.49			1106 な			
計		2.00				
森 林 計 画 区 計		2箇所	6.42			

種類	名 称	設定年	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	備 考
研究 機 関 試 験 地	網走西部森林管理署				
	丸瀬布カラマツ人工林 収穫試験地	昭和42年	1.09	1108 う	【森林総合研究所北海道支所】 長伐期林分情報の整備方式を 開発するための試験地である。
	森 林 計 画 区 計	1箇所	1.09		
森	林 計 画 区 合 計	14箇所	38.22		

(2) フィールドの提供

対象地 (林小班)	設定の目的	備考
網走西部森林管理署		
2036い、ろ、イ	多様な活動の森 (ひらやま登山道整備及び 高山植物パトロール活動等)	協定面積：0.65ha 一般社団法人えんがる町観光協会
2081は、2114い	多様な活動の森 (白滝ジオパーク黒曜石の森)	協定面積：1.00ha 白滝ジオパーク推進協議会
網走西部森林管理署西紋別支署		
1106へ、と、ち、る、た、 れ	社会貢献の森 (元紋別海岸オホーツクいこいの森)	協定面積：4.79ha オホーツク森林づくりクラブ
森林計画区計	社会貢献の森	1箇所 4.79ha
	多様な活動の森	2箇所 1.65ha
		3箇所 6.44ha

別 表

箇所別一覧表

特に効率的な施業を推進する森林

保護林

レクリエーションの森

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

特に効率的な施業を推進する森林

所在地（林小班）			
網走西部森林管理署			
2つなむうのおく、4ちそおまふ、5よつねおこ、7らむまけふえもせ、10り、12われそ、13に、18わつ、19ね、25い、74なやこ、75い、83いはり、85へ、86からの、87ろ、88はとちね、89ほりわ、90た、91ろ、93はた、95まけ、97へかよそつむ、98にるかむのくけ、99へるわよ、100はほとわ、101ほへちるか、102へとり、104いろにほへとるたれねならむの、105ろへとぬる、106はにへ、108はほぬるわかよれそ、109はへ、115いろはにへちた、117いろはほりた、118ろはにへちりぬわかよ、119ろにほへと、120いにほへりるかよれそつ、121よのくや、122ろはにほちりぬるわかよたれそつねならうの、123ろはにほへとちわか、128いろは、230ち、243わ、259ちりぬ、283に、284いりれつら、285る、287ち、289にち、301りる、302とちりぬるおめみしもせず、303いろにほへとぬ、304ほるわたれそなむふみし、305ろにほとちり、306れの、307ほちりぬるわ、308はちりそ、309にちよ、313ほへとちよ、320にほりうのやま、321ほへや、322ほね、323ほよ、325いろるれそ、326に、333いろへちるわ、334わよ、335ろはとりわれそねらむお、336いろほ、337いろほへちりぬるな、338るた、339いろへとわ、340いろはにた、341はへかたな、342ろへ、343むこ、344ぬかけえ、345にへちりれそ、346ろほとぬるわ、347ぬわかつねむう、348りなま、349にほへとち、351とぬわそねな、352ほちるわかたれそねならのくまけふさゆめみも、353いにぬるわよたらむうのおやけふこきめみひも、354い01にちりぬるつねらむうおくけふこえあさきみしひせず、355へちわかねなむ、356いとるそうやけし、357れそつおくふ、358は、359はにへちわよら、364りぬわそね、365はほりぬ、366はりぬる、367ろはにほへとちるわかよ、368とぬる、371りかせ、1028た、1036つ、1037な、1039に、1041とちるわかよ、1042よ、1044そ、1045ろかよたそむうくやまふこえてあさきゆめ、1047らむう、1048いねな、1049とぬた、1052ちわれ、1053にたそら、1054ちつねな、1055いへり、1056いりたれ、1058ほへね、1059いはへとちりぬかれつ、1060いはに、1064はにと、1065にほ、1066いほち、1067ほよ、1068いかつねならむ、1069いか、1070にぬわよ、1071りぬか、1072そつね、1076ろ、1091ほ、1095ろは、1101わゆ、1102ほ、1103と、1107れ、1108な、1109ち、1111ほ、1113ち、1114いれね、1117ちつなむ、1118ぬる、1126ぬ、1127にほ、1129ろに、1130いは、1139ほ、1149ろりぬる、1221はち、1222ら、1224ろ、2001あひ、2003にた、2007こえ、2008ろ、2017ほ、2020る、2024は、2025い、2026ちれ、2032はに、2042とぬたれ、2043ぬお、2044ろはにちよ、2045ほへ、2046ほへとぬる、2047ろとりよつな、2055は、2057ろほ、2060ほかよ、2063いろり、2073あ、2074ろち、2076は、2077ろれ、2078れそ、2089と、2107た、2111た、2112とぬつらくや			
網走西部森林管理署計	710箇所	面積	4,470.57ha
網走西部森林管理署西紋別支署			
4ろは、15ねむ、19いはほわれねや、21おや、23そけあめも、24よつ、27ぬ、32てゆめ、33るれ、34よ、35ぬよ、39かよ、44と、45へと、52わかよ、53はに、55い、60わか、68いろに、85うの、86いちよた、97にる、98はにぬかれ、99いろはほりかの、100い、103い、104いな、107る、115ちりぬるわかよ、120いち、121いろな、122いはち、127ちる、159はへ01、206た、209いに、210ち、263ら、264ちぬ、265いろほる、266はつら、267な、268む、269ろはりる、314とぬかそつらやま、316へね、319わす、326ちか、327ほ、332わ、340や、341に、343わよ、363め、364いち、373にぬ、374へ、375ほ、1004いと、1007はへぬよ、1009とちりぬ、1010いろは、1012いとらお、1013いり、1016いろぬるふ、1019ち、1021ち、1023はれきゆめ、1033い、1042い、1043ほ、1044ぬ、1049は、1051へぬ、1057ま、1061な、1072かた、1073り、1074ほ、1075い、1079ろはへ、1080ろ、1083ろはり、1084つねのや、1220と、1221ち、1224りわ、1225ほへぬわよねおやまえ、1227ら、1228るつ、1230ま、1231ちぬ、1232いろ			
網走西部森林管理署西紋別支署計	215箇所	面積	1,154.50ha
森林計画区合計	925箇所	面積	5,625.07ha

注) 面積は林地面積の集計である。

保護林

【希少個体群保護林】

(単位 : ha)

網走西部森林管理署
瀬戸瀬イヌエンジュ遺伝資源

林班	小班	小班面積
3	と	20.58

網走西部森林管理署西紋別支署
滝西ミズナラ等遺伝資源

林班	小班	小班面積
281	に	10.42

芭露カシワ遺伝資源

林班	小班	小班面積
112	ち	102.69
	つ	16.76

北雄トドマツ遺伝資源

林班	小班	小班面積
314	い	6.40

上丸瀬布ウダイカンバ遺伝資源

林班	小班	小班面積
226	は	2.50
	ほ	6.95

上丸瀬布シラカンバ遺伝資源

林班	小班	小班面積
266	は	2.81
	に	4.94
268	ほ	1.79

生田原第2エゾマツ遺伝資源

林班	小班	小班面積
344	し	8.52

武利アカエゾマツ遺伝資源

林班	小班	小班面積
1088	ろ	15.90

レクリエーションの森

【野外スポーツ地域】 (単位 : ha)
 網走西部森林管理署
 北大雪

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
2056	ロ		0.18	
2057	い	複	4.62	
	は	複	4.45	
	に	複	8.98	
	イ		3.93	
	ロ		5.91	
	ハ		1.45	
	ニ		1.27	
2058	い	複	20.48	
	ろ	複	11.23	
	は	複	6.73	
	に	複	23.15	
	ほ	複	9.83	
	へ	複	29.05	
	と	複	14.11	
	ち	複	16.59	
	り	複	13.44	
	イ		17.41	
	ロ		0.07	
	ハ		1.47	
	ニ		23.60	
	ホ		3.69	
ヘ		10.77		
ト		0.03		
2060	い	複	12.66	
	と	複	36.16	
	ち	複	27.45	
	ロ		6.96	
	ハ		1.40	
	へ		0.67	
	ト		0.32	
	チ		0.51	
	リ		0.09	
ル		0.22		
2061	い	複	54.43	
	ロ		0.06	

【その他（レクリエーションの森施設敷）】
 網走西部森林管理署
 瀬戸瀬温泉

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
10	ロ		0.91	
	ハ		0.04	
11	ニ		0.37	

施業方法 : 単=育成単層林へ導くための施業、複=育成複層林へ導くための施業、天=天然生林へ導くための施業

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

(単位 : ha)

網走西部森林管理署

林班	小班	施業方法	小班面積
2	ニ		0.06
11	ホ		0.03
114	ろ	天	7.83
355	は	天	37.44
	ぬ	天	16.56
	つ	天	14.79
2060	ホ		0.83

網走西部森林管理署西紋別支署

林班	小班	施業方法	小班面積
64	よ	天	7.32
	ニ		0.13
	ホ		0.30
	チ		0.34
143	い	複	3.27
	ろ	複	17.87
	は	複	25.12
	に	天	96.37
	ほ	複	8.30
	へ	複	17.37
	と	複	2.14
	ち	複	10.81
	り	複	10.94
	ぬ	複	9.77
	る	複	1.51
	イ		3.62
	ロ		0.43
	ハ		8.08
	ニ		0.39
	ホ		1.18
	へ		0.15
ト		0.08	
チ		0.06	
145	は	天	30.44
	ち	天	8.56
	り	天	36.99
	ぬ	天	43.31
	ハ		2.38
356	ち	天	48.19
357	い	天	23.25
	ろ	天	73.44
1035	は	天	37.38
	ほ	天	140.06
1036	い	天	60.44
	ろ	天	37.56
	は	天	5.56
1037	ろ	天	14.19
1038	ろ	天	4.31
1106	つ	複	2.45

施業方法 : 単=育成単層林へ導くための施業、複=育成複層林へ導くための施業、天=天然生林へ導くための施業